

『特別支援を本気で学びたい先生のための基礎講座』のご案内

平成19年から始まった特別支援教育。私たちが教育をうけた時代、授業科目になかった特別支援教育の理解と支援方法。気持ちはあるものの、どうしたらよいか手探りの方はまだ多いと思います。特別支援は人間理解の教育です。発達がたまたま多数派と異なる子どもが、学級という集団の中で、どうすれば温かく受け止められ、無理なく学び成長していけるのか。そのためにどんな支援をしたらよいのか、特別支援の現状、指導方法の理解、教育環境の整え方など、基礎的な知識と明日に役立つ実践的な理論と手立てをいっしょに勉強しませんか？

内容は、教育系大学院と同程度の水準です。特別支援教育概論、方法論などを含む専門的な支援方法や実技なども含んでいます。

この10年間で一緒に学んだ先生方は、500名近くになりました。基礎講座を全講座受講された方で、希望される方には「一般社団法人子ども家族早期発達支援学会」が認証する発達サポーターの資格を申請・取得することが出来ます。

また、基礎講座を受講後、サポーター育星プロジェクト研究協会で開講している「先生のための特別支援士講座」で学びを継続している先生方もたくさんいらっしゃいます。先生の本気の学びを子どもたちは待っています。

なお、本講座は、特定の政党や宗教とは関わりがありません。

◆ 講義日程・内容・受講料◆ 全2日間（昼休み45分）

日にち	NO.	時間	内容
8/17(金)	①	10:00~12:00	特別支援の基本、支援の現状
	②	12:45~14:45	子どもの発達、診断と発達評価
	③	14:50~16:50	指導方法の理解(発達論・行動論・心理療法・環境論) 1
8/18(土)	④	10:00~12:00	指導方法の理解(発達論・行動論・心理療法・環境論) 2
	⑤	12:45~14:45	教育環境の整え方、連携
	⑥	14:50~16:50	保護者の対応、事例とディスカッション

※ 全回を受講された方には修了証を発行します。

◆ 講 師 ◆ 明星大学教育学部 星山麻木（ほしやま あさぎ）教授

申込み〆切

7/28(土)

◆ 受講対象者 ◆ 小中学校教職員、幼稚園教諭、保育士、学童指導員、専門員など

◆ 募集人員 ◆ 40名程度

◆ 会 場 ◆ 八王子市南大沢文化会館（南大沢駅より徒歩5分） 多目的室

◆ 費 用 ◆ お問い合わせください。

◆ テキスト ◆ 「障害児保育ワークブック」（星山麻木 編著/出版社：萌文書林）¥2,000

※ 事前に各自購入 or 受講料振り込みの際に本代も合算して振込み、振込み購入の場合は、受講当日に本をお渡しします。

振り込み購入方法については、受講確定後、受講料振込み方法と一緒に別途お知らせいたします。

主 催 : サポーター育星プロジェクト研究協会

後援申請予定 : 八王子市教育委員会、多摩市教育委員会、相模原市教育委員会

<星山麻木先生のご紹介>

明星大学教育学部教授。保健学博士。中央大学人文学部兼任講師。

こども家族早期発達支援学会会長。

サポーター育星プロジェクト研究協会代表。

日本音楽療法学会認定音楽療法士。ムーブメント療法士。

東京学芸大学音楽科卒業後、養護学校で音楽教師を務める。

退職後、横浜国立大学大学院修士課程障害児教育修了、東京大学大学院医学系

研究科博士課程（母子保健学）修了。アメリカ、オーストラリアに留学。鳴門教育大学

教育学部障害児教育講座助教授を経て現職。八王子市子育て支援アドバイザー、

学校運営協議会委員、などを勤めている。

乳幼児の特別支援、母親のための支援プログラム開発、音楽療法、特別支援教育

などが研究テーマ。NHKハートネットTV「発達障害の子どもたちとともに」監修出演。

星山麻木オフィシャルサイト <http://hoshiyama-lab.com/>

Information

＝先生のための特別支援士講座＝

この基礎講座のあとの継続的な学びとして「先生のための特別支援士講座」（上級）があります。
次期の開講は10月20日（土）、申し込み締め切りは9月末日です。
詳しい案内をご希望の方は、事務局までお気軽にご連絡ください。